



編集／東濃厚生病院広報委員会

理念

歩みいる者に
やすらぎを
去り行く人に
幸せを

私たちは地域の皆様に愛され、親しまれ、そして信頼される病院を目指します。

行動目標

1. 私たちは日々研鑽に励み、患者さんの立場にたった質の高い医療の提供に努めます。
2. 全職員が患者さんの窓口となり、真心と笑顔で患者さんに接します。
3. 患者さんの言葉を最後まで聴き、患者さんが理解できるよう分かりやすい言葉で説明します。





年頭のご挨拶



J A 岐阜厚生連

経営管理委員会会長 上 松 忍

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会事業につきまして、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成二十年の年頭にあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。

さて、ご承知のとおり平成十八年六月、我が国では医療制度改革関連法が成立し、一時的な医療費抑制策だけではなく、国民の健康維持により医療費の削減を図る方針で取組まれてきています。

最後になりましたが、本年が皆様方にとりま

具体的には、生活習慣病対策、急性期医療から在宅医療までの提供体制の整備、短期的には医療費引き下げ策などが挙げられ、平成二十年四月からは後期高齢者医療制度の創設、健診・保健指導の実施が義務化されるなど、医療費適正化計画の一環として新たな施策が押し進められようとしてお

ります。

このように、医療を取り巻く環境が一層厳しさ

平成二十年 元旦

を増す中ではありますが、病院運営はこれらに柔軟に対応していくことが求められており、本会としては、専門スキルの向上などソフト面での充実と、高度・良質な医療を提供していく施設設備・医療機器の充実や更新、ＩＴ化の推進などそれぞれ多額の投資が必要ではありますが、これにより地域医療への貢献を推し進めるとともに、コンプライアンス態勢及びリスクマネジメント体制の充実・強化にも努め、役職員が一丸となり、地域の皆様に信頼され、求められる病院づくりに取り組んでまいります。



年頭のご挨拶

東濃厚生病院

院長 平石 孝

新年明けましておめでとうございます。
皆様にはお健やかなお正月をお迎えになつたこと
と存じます。

今年はネズミ年、ネズミは古代より人類との関わりが深く、多くの言葉・慣用句があります。まず頭に浮かぶのは「ネズミ捕り」。皆さんにお世話になつた例のものです。

その他「ネズミ算」、「窮鼠猫を噛む」、「ネズミ講」、「頭の黒い鼠」、「大山鳴動して鼠一匹」、「ただの鼠ではない」、「袋の鼠」、「鼠に引かれる」等がすぐにでてきます。

害獣であつても、愛らしいせいか、アニメ、漫画、物語などに動物のキャラクターとして犬や猫と並んで主人公となる事の多い動物です。「ミッキーマウス」、「ゲゲゲの鬼太郎」に登場するねずみ男、「トッポ・ジージョ」、「ハーメルンの笛吹き男」などがよく知られています。

鼠といえば天敵として猫がでてきます。「吾輩は猫である」が最も有名ですが、鼠駆除の目的で古くから飼われてきました。遣唐使の船には書籍や絵画のほか食物が鼠に齧られないよう猫が乗つていたようですし、大黒屋光太夫の船にも猫がいて多くの死者がでるなか無事シベリアに着いています。

医療に関しては、その取り巻く環境は厳しくなる一方です（いつの時代も楽・暇の字は医療界には存在しない？）。当院でも他病院と同様に内科、小児科、産科をはじめ医師不足のため皆様には多大な御迷惑をおかけしております。大学医局には機会あること

に医師派遣を依頼しておりますが、残念ながら実現には至つておりません。

一昨年は診療報酬がマイナス三・一六%減となりました。厚生連病院をはじめ全国の病院は大学病院でさえ経営維持に苦慮しています。七対一看護取得で小康状態を得ましたが、将来はどうなるか五里霧中の状態が続きます。

七対一看護とは一般病棟の看護職員配置基準で、看護職員一人が入院患者七人を受け持つ制度です。当然、従来よりも多くの職員が必要となります。七対一看護を維持してゆくには看護師がまだまだ不足しております。全国には五十五万人と言われるスリーピングナースの存在があります。年齢は問いません、勤務ご希望の方がおられましたら是非ご連絡ください。

DPC(Diagnosis Procedure Combination)診断群分類方式の導入を東濃地域において最初に予定しております。DPCとは病気の種類を分類し、その分類ごとに医療費が決められる方式です。入院すれば種々の病気や怪我があつて治療を受けても、病院が報酬を請求できるのは主病名一つに対応してだけとなります。

今年は病院開設七十周年にあたります。また八月には岐阜県病院協会医学会を主催することになります。岐阜県の病院職員が千人以上参加する大きな学会です。物心両面でお願いやら御迷惑をおかけ致しますが、本年も御支援・御協力の程宜しくお願ひ申し上げます。

●インフルエンザ●

「どう対処するのか」



内科
大林 浩幸

一・インフルエンザの語源

インフルエンザは、毎年冬に流行し、春に終息することから、天体の動きに影響される病気と中世占星術で考えられ、ラテン語で『影響』と名付けられました。それが18世紀の英國に入り、英語の影響 (influence) に訳され、それがインフルエンザの語源になつたと言われています。しかし、格段に医学が発展した現代でも、その語源のように、インフルエンザの影響は変わらずに大きいですね。

二・インフルエンザの予防法とワクチン

うがいと手洗いを十分に。特に外出からの帰宅時に行なうことが大切です。ウイルスが粘膜に付いてから、細胞内に入るには約20分かかると言われる為、その間にうがいで物理的に除去することは有効と考えられます。繁華街など人ごみの中に行くときには、マスクの着用で予防することも有効です。また、特にお年寄りや病気のある方は、普段から十分な栄養と睡眠をとつて、基礎免疫力を高めましょう。寒い日などで空気が乾燥すると、のどや鼻粘膜の感染防御力

が低下しますので、室内的湿度を50～60%を目標に保ち、換気もこまめに行いましょう。

流行前のワクチンは有効です。特にお年寄りや病気のある方は接種を強くお勧めします。ワクチンで十分な免疫を獲得するために、接種後二週間以上かかりますので、早めに接種しましょう。ただし、ワクチンをすれば、インフルエンザに罹らないと思うのは間違います。ワクチンの発病阻止効果は高齢者では約半数、一～六歳児では二～三割程度しかありません。それでも重症化を防ぎ、高齢者のインフルエンザを原因とする死亡を約八割くい止める効果があると言われ、その接種意義は十分あります。ワクチン製造には九ヶ月以上もかかり、次の冬の流行を予測して作るため、ピタリと当てる難しさもあります。

三・インフルエンザかと思つたら

①普通感冒との見分け方

インフルエンザも普通感冒も、のどの痛み、鼻水、咳など上気道炎症状がですが、大きな違いは、インフルエンザは38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が突然現れることです。特に前触れの鼻水や咳がなく、突然38℃以上の高熱が出たら、インフルエンザを疑い、早めに近医に受診ください。迅速診断キットで通常30分以内に診断できます。

②インフルエンザの治療法

以前に病院などで処方され余っている抗生素剤・解熱鎮痛剤や、市販薬をまず飲んでおこうといふことは避けてください。抗生素はインフルエ

ンザに無効です。ただし、インフルエンザにかかると、体が弱り細菌の混合感染がおきやすいので、抗生素が主治医から処方される場合があります。注意すべきは解熱鎮痛剤です。インフルエンザの解熱で使用できるのはごく限られたもの（アセトアミノフェン）のみで、特に小児ではライ症候群（急性脳症）の危険性が高く、それ以外は使用禁止です。市販薬の成分に入っています。しかし、気管支炎や肺炎などの合併症になると、抗生素が効果的です。現在、抗インフルエンザウイルス薬として、内服薬タミフルと吸入薬リレンザがあります。処方に際し、医師とよく相談ください。特に、タミフルは異常行動の発現の危険性から、10歳以下の未成年で使用を避けるよう通達されています。また、これらは発症48時間以内でないと十分な効果が期待できませんので、使用する場合には早い判断が必要となりますので、迷う前に近医に相談すべきです。パーキンソン病治療薬シメントレルは、A型のみに効果があります。

四・インフルエンザに罹つた後の話

インフルエンザ発症後二～七日間は、感染者の咳の飛沫などからウイルスが出ます。通常、発症後二～三日で熱は下がりますが、その後も感染の危険性が残っています。多くの人に接触しないよう、外出を避け、自分の周囲の方にうつさないように配慮してください。飛沫は二m程しか飛ばないため、マスクにより周囲への飛散がかなり防げます。なお、学校保険法では、解熱後二日間経過するまで出席停止です。

休日診療所・一次在宅・二次診療当番表

H19. 12. 1